

ブロードバンドネットワーク上でリアルタイム映像伝送を実現



製品情報: <http://fenics.fujitsu.com/products/broadsight/>

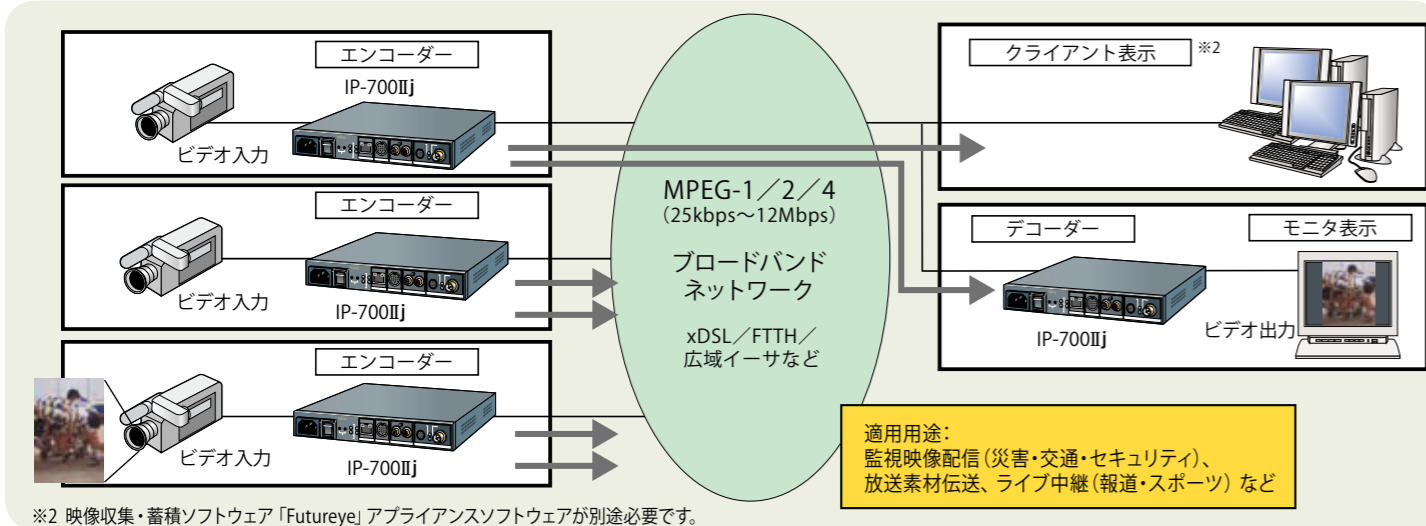
IP-700 IIj / IP-700 II M4

リアルタイム映像伝送装置

入力された映像・音声をリアルタイムに MPEG 形式に圧縮し、IP ネットワークへ配信します [エンコーダー]。また、モニターなどへの出力 [デコーダー] や符号化レートの変換も対応可能です [トランスコーダー]。DSL や FTTH などのブロードバンドネットワークを使用した遠隔地への映像伝送を可能とし、低コストで高品質な映像配信を実現します。

特長

- ブロードバンドネットワーク対応
- 低遅延によるリアルタイム映像配信を実現
- デュアルエンコード対応※1
- 小型化・高信頼性・耐環境性を実現
- MPEG-1/2/4 に対応※1
- 簡単な運用管理



製品名	IP-700 IIj	IP-700 II M4
型名	FC4070IP2J	FC4070IP3
映像入力/出力信号	NTSC/PAL 1ch※3	
音声入力/出力信号	アナログ不平衡(Stereo) 1ch※3	
データポート	RS-232Cインターフェース/DI×2	
ネットワークインターフェース	10/100BASE-TX ×1ポート	
映像データ	MPEG-1/2/4	MPEG-4
諸元	外形寸法 (W.D.H)	210×243×36mm (1U)※4
	質量	約1.5kg
	電源/電源(コンセント)形状	AC100V/平行3ピン(アース端子付)
	消費電力	15W以下(コンパクトフラッシュディスクカード除く)
	発熱量	54kJ/h以下
	騒音	55dB以下
	温度条件	-10~55℃
	湿度条件	20~90%RH(結露なきこと)

IP-700 IIj ソフトウェア		型名	符号化		ブロードバンド対応
			映像	音声	
エンコーダー	エンコーダーソフトウェアM1	NB474114	MPEG-1:200kbps~1.5Mbps	MPEG-1 Audio Layer-II 32kbps~256kbps	—
	エンコーダーソフトウェアM2	NB474124	MPEG-2:1.2Mbps~12Mbps		
	エンコーダーソフトウェアM4	NB474134	MPEG-4:25kbps~384kbps		
	デュアルエンコーダーソフトウェア	NB474144	MPEG-1:200kbps~1.5Mbps		
	デコーダーソフトウェア	NB474154	MPEG-2:1.2Mbps~12Mbps		
トランスコーダーソフトウェア	NB474164	MPEG-4:25kbps~384kbps			
ブロードバンドバージョン	デュアルエンコーダーソフトウェアBB	NB474175	MPEG-1:800kbps~1.5Mbps	MPEG-1 Audio Layer-II 32kbps~256kbps	FEC, ARQ PPPoE, DHCP
			MPEG-2:1.4Mbps~6Mbps		
			MPEG-4:25kbps~1.5Mbps		
	デコーダーソフトウェアBB	NB474185	MPEG-2:1.4Mbps~6Mbps		
			MPEG-4:25kbps~384kbps		
	トランスコーダーソフトウェアBB※5	NB474195	MPEG-1:800kbps~1.5Mbps	G.726 16kbps	
			MPEG-2:1.4Mbps~6Mbps		
			MPEG-4:25kbps~1.5Mbps		

IP-700 II M4 ソフトウェア		型名	符号化		ブロードバンド対応
			映像	音声	
基本ソフトウェア(クライアントビューワ 4ライセンス付)		NB474A12	MPEG-4:25kbps~1.5Mbps (デコードは~384kbpsまで)	MPEG-1 Audio Layer-II 32kbps~64kbps G.726 16kbps	FEC, ARQ, PPPoE, DHCP

※1 IP-700 IIj に適応 ※2 映像収集・蓄積ソフトウェア「Futureye」アプライアンスソフトウェアが別途必要 ※3 入出力切り替え ※4 19 インチラック搭載時ピッチ数 ※5 映像蓄積機能に制限があります

デジタルインターフェースで高品位リアルタイム映像配信を実現



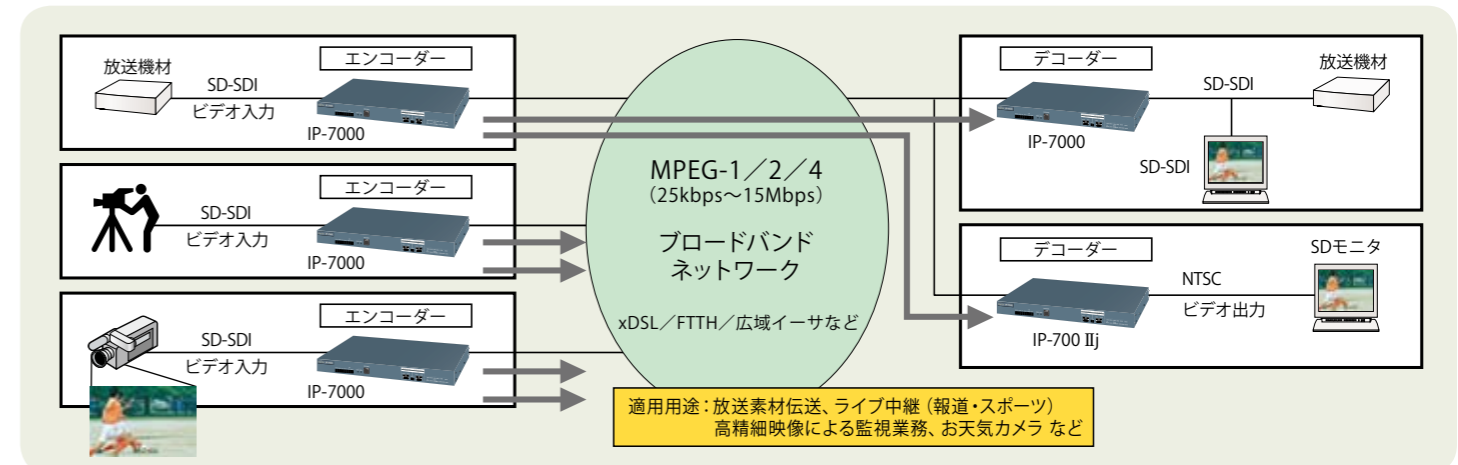
IP-7000

リアルタイム映像伝送装置

SD-SDI、AES / EBU のデジタルインターフェース搭載により、放送用機材とのダイレクト接続に対応し高品位なデジタル映像の伝送を実現します。入力された映像・音声をリアルタイムに MPEG 形式に圧縮し IP ネットワークへ配信する [エンコーダー] と、モニターなどへ出力する [デコーダー] とのセットにて、遠隔地への映像伝送が可能です。また、映像・音声双方向伝送 [コーデック] の使用も可能です※1。

特長

- デジタルインターフェース対応
- ブロードバンドネットワーク対応
- 高信頼性・耐環境性を実現
- MPEG-1/2/4 に対応
- デュアルエンコード対応
- 簡単な運用管理
- 双方向伝送※1



製品名	IP-7000	
型名	FC4071IP1	
映像入力/出力信号	NTSC/PAL 1ch, SD-SDI 1ch, HD-SDI 1ch※2	
音声入力/出力信号	アナログ平衡(Stereo) 1ch AES/EBU (Stereo, 48kHzサンプリング) 1ch SDIエンベデッド (Stereo, 48kHzサンプリング) 1ch	
データポート	RS-232Cインターフェース/DI ×2ポート, DO ×1ポート	
ネットワークインターフェース	10BASE-T/100BASE-TX ×2ポート	
映像データ	MPEG-1/2/4	
諸元	外形寸法 (W.D.H)	425×300×45mm (1U)※3
	質量	4kg以下
	電源/電源(コンセント)形状	AC100V/平行3ピン(アース端子付)
	消費電力	45W以下(コンパクトフラッシュディスクカード除く)
	発熱量	162kJ/h以下
	騒音	55dB以下
	温度条件	-10~55℃
	湿度条件	20~90%RH(結露なきこと)

製品種別	製品名	型名	符号化		ブロードバンド対応
			映像	音声	
IP-7000	デュアルエンコーダーソフトウェア	NB475211	MPEG-1:800kbps~1.5Mbps	MPEG-1 Audio Layer-II 32kbps~256kbps G.726 16kbps	FEC, ARQ, PPPoE, DHCP
	デコーダーソフトウェア	NB475221	MPEG-2:1.4Mbps~15Mbps		
	コーデックソフトウェア※4	NB475231	MPEG-4:25kbps~1.5Mbps (デコードは ~384kbpsまで)		

※1 IP-7000 コーデックソフトウェア使用時の提供機能
 ※2 HD-SDI オプションカードが必要
 ※3 19 インチラック搭載時ピッチ数
 ※4 使用機能に制限があります (HD-SDI オプションカードは使用できません/オーディオ I / F はアナログのみ)

無線 LAN・ブロードバンドネットワーク活用によるモバイル映像中継を実現

IP-3650

リアルタイム映像伝送装置

可搬型映像伝送 BOX「IP-3650」は、映像エンコード・無線機能一体型で、入力された映像・音声をリアルタイムに MPEG 形式に圧縮し、無線 LAN で伝送可能です。

屋外ワイドエリア対応型無線 LAN「WL-1100」とブロードバンドネットワークを活用し、中継現場と事務局間をつなぐワイヤレス映像システムを構築します。

特長

1. モバイル映像中継

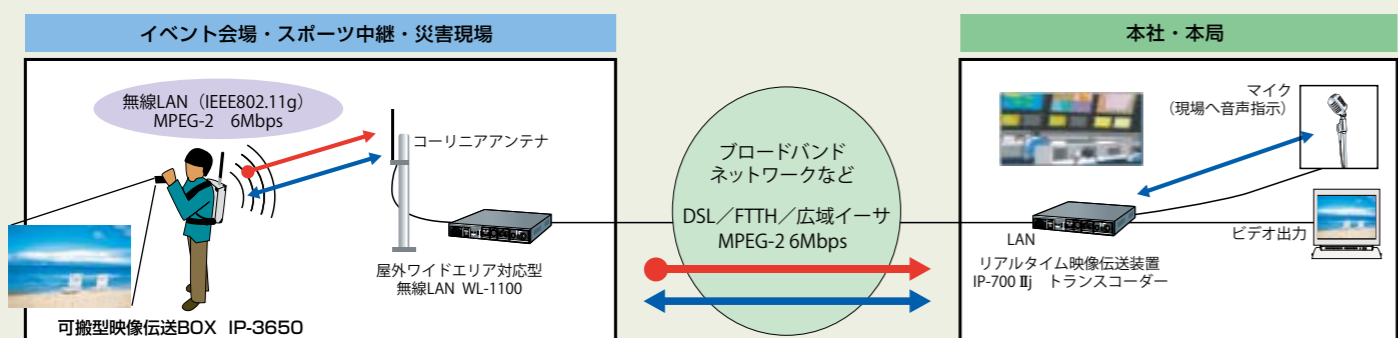
リュック型/内蔵バッテリー駆動により、無線 LAN エリア内を自由に移動して情報送受信が可能です。ケーブル敷設が困難な場所の映像収集が容易となり、優れたモビリティを実現します。(例: 基地局にコリニアアンテナ使用の場合、半径約 420m*1 の移動通信エリアを構築可能)

2. 高品位映像・高速通信

MPEG-2 の映像符号化をサポート。また、IEEE802.11g に準拠、最大 54Mbps*2 で通信を実現します。

3. 音声双方向伝送

事務所(受信側)から現場へ音声指示が可能です。



適用用途: 放送素材伝送、ライブ中継 (イベント・スポーツ)、災害現場映像の配信など

製品名		IP-3650		
型名	FC4077IP1	無線 LAN部	規格	IEEE802.11b/11g準拠
映像入力信号	NTSC 1ch		周波数範囲	2,412~2,472MHz (13ch)
音声入力/出力信号	アナログ不平衡 (モノラル) 各 1ch	諸元	データ転送速度	6/9/12/24/36/48/54Mbps (OFDM) 1/2/5.5/11Mbps (DS-SS)
LANインターフェース	10BASE-T/100BASE-TX×1ポート		アンテナ	移動用アンテナ (4.55dBi)
映像/音声符号化/機能	ソフトウェア参照	外形寸法 (W.D.H)	294×120×374mm	
		質量	6kg以下	
		電源/消費電力	DC12V・30W以下	
		温度条件	-10~40℃	
		湿度条件	30~90%RH (結露なきこと)	

ソフトウェア種別	型名	符号化		機能
基本ソフトウェア PN V01 (専用回線用)	NB480A01	MPEG-2 : 6Mbps	MPEG-1 Audio Layer-II 256kbps	映像・音声符号化、WL-1100 基地局と無線 LAN 通信 IEEE802.11i セキュリティ、QoS、ローミング
基本ソフトウェア BB V01 (インターネット用)	NB480B01	MPEG-2 : 6Mbps	MPEG-1 Audio Layer-II 256kbps	映像・音声符号化、WL-1100 基地局と無線 LAN 通信 IEEE802.11i セキュリティ、QoS、ローミング、エラー訂正 (FEC/ARQ)

使用上の注意
この機器の使用周波数は 2.4GHz 帯です。この周波数は電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他のワイヤレスシステム、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など (以下「他の無線局」と略す) が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くに医療機関や工場がないことを確認してください。
2. 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止してください。

インターネットでハイビジョン映像のリアルタイム配信を実現



IP-9500/IP-9500D

リアルタイム映像伝送装置

高効率映像符号化技術「H.264」を採用した映像伝送装置です。FTTH クラスの光ネットワークでハイビジョン映像のリアルタイム配信を可能とします。ハイビジョンカメラや放送機器から入力された映像・音声をリアルタイムに圧縮し、配信するエンコーダー機能、IP ネットワークを介して受信し、モニタなどへ出力するデコーダー機能を提供します。

特長

1. 世界トップクラスの映像品質

当社の映像技術を結集した高画質アルゴリズムの採用により、世界トップクラスの映像品質を提供します。(業界ユーザー様、主観評価による)

2. インターネットでハイビジョン映像配信

H.264 は MPEG-2 に比較して 2 倍以上の高い圧縮効率を持つ符号化形式です。この方式を採用することにより、FTTH などのインターネットでハイビジョン映像を配信することが可能になり通信費用を従来の 1/10 程度に削減できます。

3. 低遅延

約 300ms (DVB-ASI 選択時) の低遅延。リアルタイム性重視の配信に対応します。

4. 豊富な入出力インターフェース

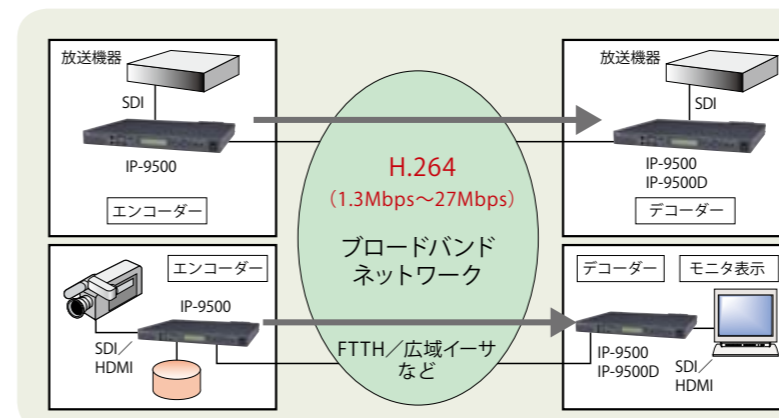
放送機器で一般的な HD-SDI / SD-SDI に加え、安価な家庭用ハイビジョンカメラで採用されている HDMI にも対応します。通信インターフェースは IP 伝送の LAN インターフェースを標準で実装します。オプションで DVB-ASI、DVB-S / S2 モジュールを追加可能です。

5. 蓄積・ファイル転送

符号化した映像・音声を装置内に蓄積し、任意のタイミングで取り出すことができます。ネットワークが細い場合でも、時間をかけて、ハイビジョン映像の伝送ができます。

6. 1RU の省サイズ

19 インチラック 1U サイズの小型筐体の実装します。



製品名	IP-9500	IP-9500D
型名	FC4073IP1	FC4073IPD1
映像	入力*1*5	HD-SDI/SD-SDI、HDMI
	出力*2 同期*1	HD-SDI/SD-SDI、HDMI、NTSC/PAL BB入力同期、3値入力同期
音声	入出力	SDIエンベッド、HDMI、アナログ音声、 キャノン平衡、双方向音声用端子
	LAN	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
ネットワーク	オプション	DVB-ASI DVB-S/S2モジュール (IP-9500のみ)
	データポート	RS-232C (パススルー)
諸元	外形寸法 (W.D.H)	425×350×42mm (突起物を除く)
	質量	約6kg
電源	電源/電源 (コンセント) 形状	AC100V/平行3ピン (アース端子付)
	発熱量	324kJ/h以下
	騒音	55dB以下
	温度条件	-10~55℃ (低温起動を除く)
湿度条件	20~90%RH (結露なきこと)	

品名	IP-9500 基本ソフトウェア V4	IP-9500D 基本ソフトウェア V4
型名	NB475424	NB475614
基本動作	エンコーダー/デコーダー 切替動作	デコーダー動作
映像符号化	ITU-T H.264/MPEG-4 AVC (ISO/IEC 14496-10) HP@L4 1080i×1920/1440/960 (50/59.94Hz) : 3~27Mbps 720P×1280/960/640 (50/59.94Hz) : 3~27Mbps	ITU-T H.264/MPEG-4 AVC (ISO/IEC 14496-10) HP@L4 1080i×1920/1440/960 (50/59.94Hz) : 3~27Mbps 720P×1280/960/640 (50/59.94Hz) : 3~27Mbps
	ITU-T H.264/MPEG-4 AVC (ISO/IEC 14496-10) HP@L3, MP@L1.3 480i×720 (59.94Hz), 576i×720 (50Hz) : 1.3~10Mbps 240i×352 (59.94/29.97Hz), 288i×352 (50/25Hz) : 256, 384kbps*3*5 CSC422 (スケラブル4:2:2エンコード)	ITU-T H.264/MPEG-4 AVC (ISO/IEC 14496-10) HP@L3 480i×720 (59.94Hz), 576i×720 (50Hz) : 1.3~10Mbps CSC422 (スケラブル4:2:2エンコード)
音声符号化	MPEG-1 レイヤー2 (ISO/IEC 11172-3) : 8ch 128, 256, 384kbps / Stereo MPEG-2 AAC (ISO/IEC 13818-7) : 8ch 64, 128, 256, 384kbps / Stereo Dolby-E/バススルー、リニアPCM	MPEG-2 TTS/TS RTP/UDP/IP
	システム	ネットワーク機能
エラー訂正機能	エラー訂正機能	FEC, ARQ, ProMPEG-FEC
スクランブル機能	スクランブル機能	BISS モード 1/モード E
その他機能	蓄積*4、デュアルエンコード、アンシラリーデータ伝送	アンシラリーデータ伝送

*1 設定により、入力はエンコーダー、同期はデコーダー動作 *2 デコーダーでは受信映像を出力、エンコーダーでは HD-SDI は HD-SDI 入力をループバック出力、NTSC / PAL は入力をダウンコンバート出力
*3 デュアルエンコード利用時の映像符号化形式 *4 CF カード搭載エンコーダー動作 *5 エンコーダー機能にのみ実装

アナログからハイビジョンまで対応、H.264 リアルタイムコーデック



IP-900E / IP-900D

リアルタイム映像伝送装置

IP-900 は、高効率映像符号化技術【H.264】を採用した映像伝送装置です。アナログカメラの映像(SD)からハイビジョンカメラのデジタル映像(HD)まで、さまざまな映像と音声をリアルタイムに圧縮し、IP ネットワークで配信します。

IP-900E：エンコーダー装置 IP-900D：デコーダー装置

特長

1. 高圧縮によるネットワーク効率アップ

H.264 は MPEG-2 に比較して 2 倍以上の高い圧縮率を持つ符号化形式です。この方式を採用することにより、インターネットを使った効率的な映像配信が可能となり、通信費用削減と多チャンネル化が実現できます。

2. 小型・軽量

19 インチラック 1/2 ラック幅の小型筐体を採用しています。

3. SD から HD へアップグレード

IP-900E は基本構成では SD エンコーダーとして動作しますが、ソフトウェアオプションにより HD 対応を可能とします。SD から HD へ、段階的な設備拡充を行えます。将来、周辺機器が HD 化した際に、設備投資費用を無駄にすることがありません。

4. エラー訂正機能

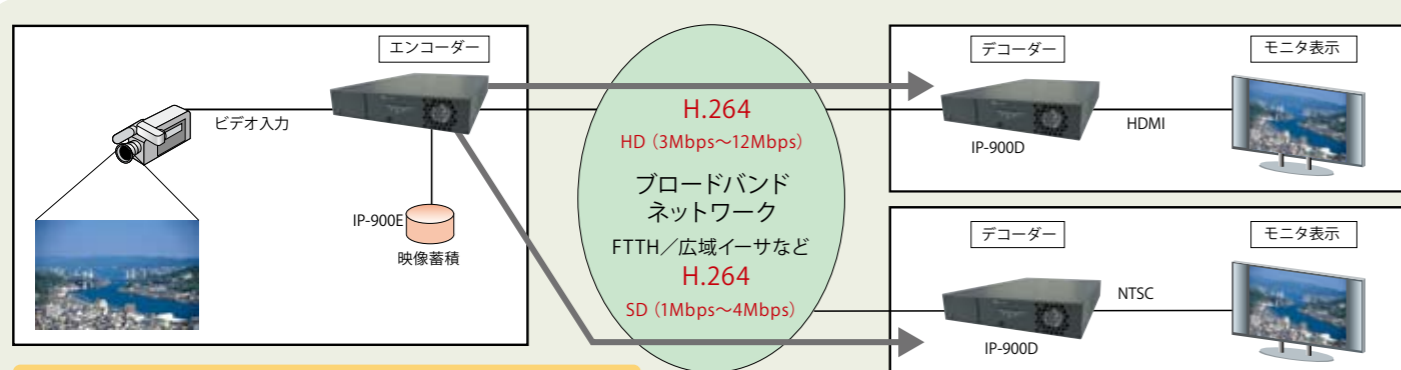
IP シリーズで実績のある FEC / ARQ の組み合わせによるエラー訂正機能を実装します。

5. 豊富な入出力インターフェース

従来よりあるアナログ機器との接続、放送機器に接続する SDI (IP-900E のみ)、家庭用のデジタルインターフェースである HDMI にも対応します。通信インターフェースは IP 伝送の LAN インターフェースです。

6. 蓄積・ファイル転送

符号化した映像・音声を装置内に蓄積し、任意のタイミングで取り出すことができます。ネットワークが細い場合でも、時間をかけて、ハイビジョン映像の伝送ができます。



適用用途：映像監視、ライブ中継（報道・お天気カメラ）、企業内配信など

製品名	IP-900E(エンコーダー)	IP-900D(デコーダー)
型名	FC40750E1	FC40750D1
映像符号化	ITU-T H.264 / MPEG-4 AVC (ISO / IEC 14496-10) HP@L4 ※1 1080i×1920 / 1440 / 960 (50 / 59.94Hz) : 3~12Mbps, 720P×1280 / 960 / 640 (50 / 59.94Hz) : 3~12Mbps ITU-T H.264 / MPEG-4 AVC (ISO / IEC 14496-10) HP@L3, MP@L1.3 480i×720 (59.94Hz), 576i×720 (50Hz) : 1~4Mbps, 240i×352 (59.94 / 29.97Hz), 288i×352 (50 / 25Hz) : 192, 256, 384kbps	
音声符号化	MPEG-1 レイヤー2 (ISO / IEC 11172-3) : 2ch (1×Stereo) 128, 256, 384kbps / Stereo MPEG-2 AAC (ISO / IEC 13818-7) : 2ch (1×Stereo) 64, 128, 256kbps / Stereo	
システム	MPEG-2 TTS	
伝送方式	RTP / UDP / IP	
ネットワーク機能	PPPoE, DHCP, SNTIPクライアント, SNMP, IPv4 / IPv6	
エラー訂正機能	FEC, ARQ	
その他機能	蓄積※2、デュアルエンコード、スーパーインポーズ	
映像	入力	HD-SDI (SMPT 292M) ※1 / SD-SDI (SMPT 259M)、HDMI、NTSC / PAL
	出力	—
音声	入力	SDIエンベデッド (SMPT 299M ※1 / 272M)、HDMI、アナログ音声 (RCA)
	出力	—
ネットワーク	LAN	10BASE-T / 100BASE-TX
データポート		RS-232C (バススルー)
諸元	外形寸法 (W.D.H)	210×300×42mm (突起物を除く)
	質量	約2.3kg
	電源 / 電源 (コンセント) 形状	AC100~240V / 並行3ピン (アース端子付)
	温度条件	-10~55℃ (低温起動を除く)
	湿度条件	20~90RH (無結露)

※1 エンコーダーはHDオプション ※2 CFカード搭載時

Futureye II

IP シリーズを制御する映像配信ソフトウェア

Futureye II は IP シリーズ (IP-9500 / IP-900 / IP-7000 / IP-700Ij、以下 IP シリーズ) を管理して、映像の表示・収集・管理・蓄積・配信を容易に実現するサーバミドルウェアです。IP シリーズからのライブ映像の閲覧・蓄積、蓄積映像の VOD 配信やスケジュール配信にも対応、お客さまの用途に応じたスケールで映像集配信システムを実現します。

特長

1. 高効率映像符号化技術【H.264】ハイビジョン映像に対応

- ライブ映像の閲覧・蓄積、蓄積映像の VOD 配信が可能です。
- ユニキャスト配信からマルチキャスト配信への変換が可能です。

2. スケジュール管理・配信機能を向上

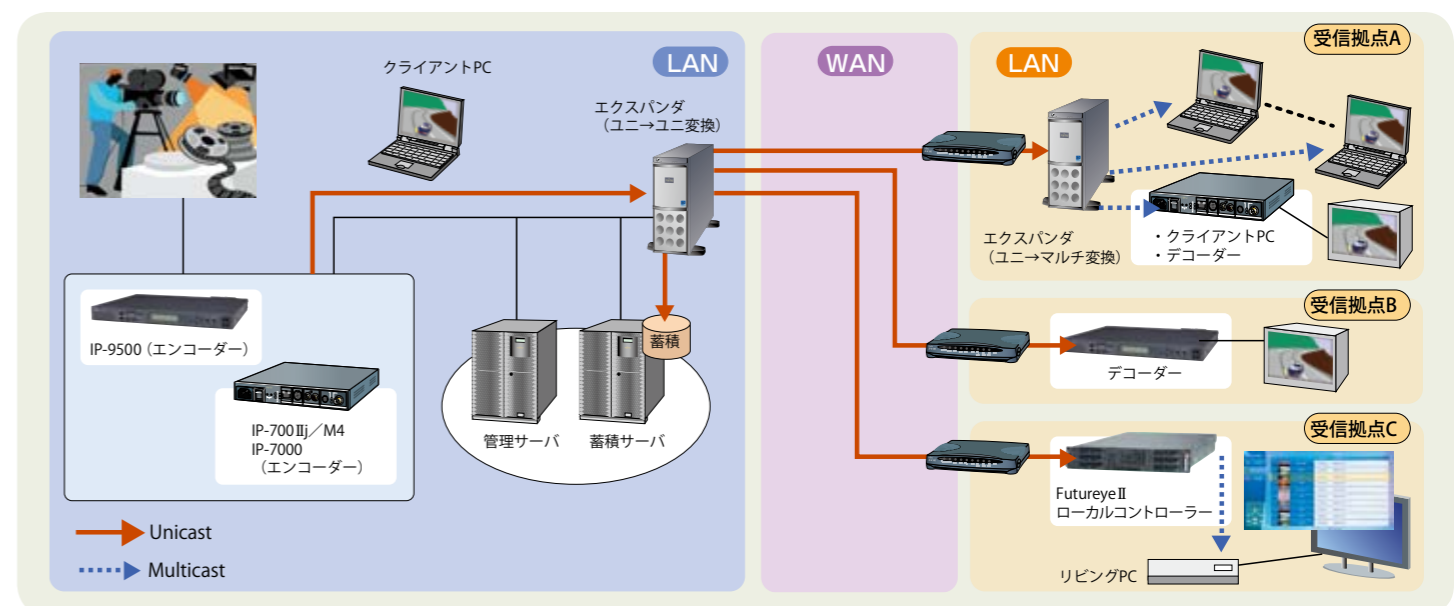
- ファイル転送や蓄積スケジュール管理が可能です。
- 放送スケジュールの設定、蓄積映像のスケジュール配信が可能です。

3. リビング PC のリモコンで簡単操作

- リモコン操作のみでライブ映像や蓄積映像の閲覧が容易に行えます。

4. エンコーダー、デコーダーのメンテナンスが容易

- 各地に設置したエンコーダーやデコーダーを一元管理することが可能。システム管理機能により配信レートやデコーダーの受信状態を変更可能です。



商品体系

管理サーバ (Management Server)	型名: A296CFE8	用途に応じて Futureye II ならびに IP シリーズを管理するために必須の機能 (1システムに1台必要) を選択
蓄積サーバ (VOD Server) for H.264	型名: A296CFER	H.264 ストリームを蓄積、配信する機能
蓄積サーバ (VOD Server) for MPEG	型名: A296CFET	MPEG-1 / 2 / 4 ストリームを蓄積、配信する機能
エキスパンダ (Expander) for H.264	型名: A296CFEV	H.264 ストリームの再配信、ユニマルチ変換する機能
エキスパンダ (Expander) for MPEG	型名: A296CFEX	MPEG-1 / 2 / 4 ストリームの再配信、ユニマルチ変換する機能
配信サーバ (Streaming Server)	型名: A296CFEZ	MPEG-4 ストリームを WMV 形式に変換する機能
ローカルコントローラー (Local Controller)	型名: A296CFE1	お客様の運用条件により以下の構成から選択 ・小規模向け管理サーバ、蓄積サーバ、エキスパンダの一体型 ・管理サーバ配下で蓄積サーバ、エキスパンダの一体型
Video Operator	型名: A296CFF4	蓄積映像の編集・管理、放送スケジュールの管理を行うソフト
Client View	型名: A296CFF2	リモコン操作による MPEG-1 / 2 / 4 ならびに H.264 ストリームを閲覧するソフト
アプライアンスソフト	型名: NB474427	MPEG-1 / 2 / 4 ストリームのみを閲覧するソフト

動作環境

項目	動作条件	
管理サーバ	OS	Windows® Server 2003 Standard Edition R2 SP2
	必須アプリケーション	Internet Information Services 6.0
	データベース	SQL Server 2005 Workgroup Edition
	CPU	Xeon 3050 2GHz以上
	メモリ	2GB以上
蓄積サーバ	項目	動作条件
	OS	Windows® Server 2003 Standard Edition R2 SP2
	必須アプリケーション	Internet Information Services 6.0
	CPU	Xeon 3050 2GHz以上
	メモリ	2GB以上
クライアント	項目	動作条件
	OS	Windows® Vista Business, Windows® XP ※1
	必須アプリケーション	Windows® Media Player 11以降, Internet Explorer 7.0
	CPU	Core2 Duo 2.6GHz以上
	メモリ	2GB以上
対応IPシリーズ	対象ハードウェア	ソフトウェアバージョン
	IP-700 II j	V04, V05
	IP-700 II M4	V01以降
	IP-7000	V01以降
	IP-900E / 900D	V01
IP-9500 / 9500D	V2.0, V3.0	

※1 Client ViewはWindows® Vistaのみ対応となります。

Futureye II VideoCasterLite

放送素材映像管理の簡易化をめざす蓄積ファイル転送ソフトウェア

「Futureye II VideoCasterLite」は、IP シリーズ (IP-9500/IP-900/IP-7000/IP-700IIj、以下 IP シリーズ) と連携し、ライブ映像の受信、蓄積映像のダウンロードやデコーダーへのプッシュ配信などを手軽に行うことが可能な、放送素材映像の管理・操作を簡易化するソフトウェアです。

特長

1. ライブ配信中の映像蓄積の遠隔制御

ライブ配信中のエンコーダー (コンパクトフラッシュディスクカード搭載の IP シリーズ) の映像蓄積を遠隔地より制御できます。蓄積映像はダウンロード (ファイル転送) してニュースなどの放送素材に使用できます。

2. 低速ネットワークでハイビジョン映像の伝送を実現 (H.264 対応版のみ)

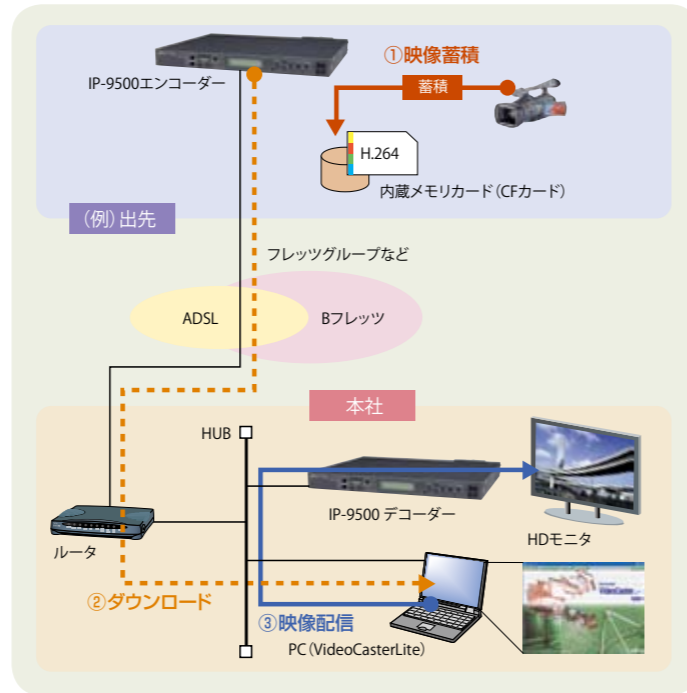
蓄積映像のダウンロード (ファイル転送) は光回線に限らず、低速な ADSL 回線でも可能ですので、従来困難だった山間部や郊外、離島エリアからのハイビジョン映像も収集できます。

3. プレビュー・デコーダーへのプッシュ配信・連続配信機能を搭載

ダウンロード映像はサムネイルで表示され、選択映像は内容プレビューや、デコーダー (IP シリーズ) に、プッシュ配信することで放送映像などに使用可能です。配信映像のプレビューや、連続配信も可能です。

4. グラフィックユーザーインターフェースで簡単映像切替え

デコーダーへ配信する映像は、ライブ映像の一覧表示からドラッグ&ドロップで選択でき、簡易な操作で映像切替が可能です。



Futureye II VideoCasterPro

放送映像用モニタリングサーバ

「Futureye II VideoCasterPro」は、IP シリーズ (IP-9500/IP-900/IP-7000/IP-700IIj、以下 IP シリーズ) を管理ならびに蓄積映像の管理・編集を行うためのサーバソフトウェアです。多地点に展開された IP シリーズの設定・管理、IP シリーズから収集した多数の映像の編集・管理に威力を発揮します。

特長

1. ライブ配信中の映像蓄積の遠隔制御

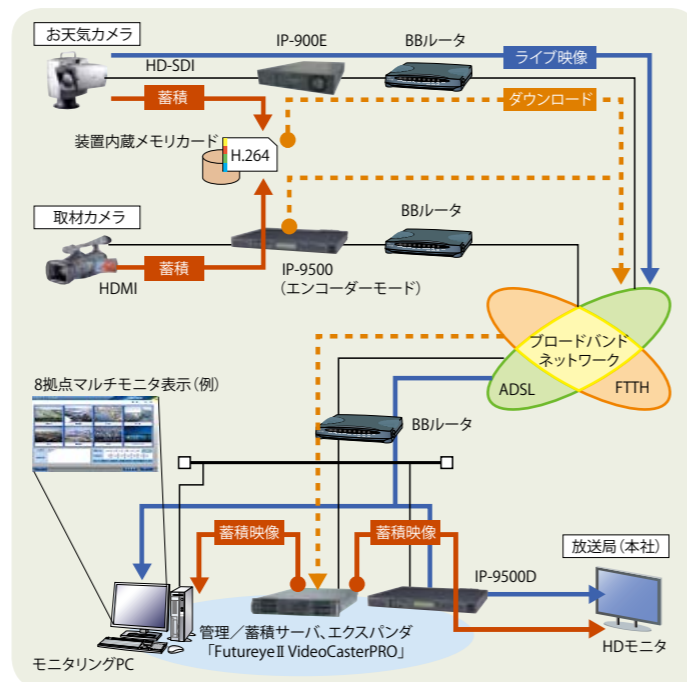
1画面に最大 8地点のライブ映像を同時にモニタリングすることが可能です。ライブ映像を常時蓄積することにより、地震や台風などの有事の際に、時刻指定による過去映像の表示が可能となります。また閲覧したい地点の 1画面拡大表示や、ページ切替により最大 100地点までの閲覧が可能です。

2. 低速ネットワークでハイビジョン映像の伝送を実現

サーバに蓄積される映像から必要な映像を切り出し、ライブラリ化して保存/管理することが可能です。映像入力信号有無を SNMP トラップとしてあげることにより、自動的にライブラリ化することも可能です。また、エンコーダー内蔵のメモリカードへ蓄積された映像のファイル転送にも対応し、低速回線を利用した映像素材伝送にも適用できます。なお、サーバ上の映像はデコーダーへプッシュ配信することが可能です。

3. プレビュー・デコーダーへのプッシュ配信・連続配信機能を搭載

各地点に設置されたエンコーダー/デコーダーをサーバにて一括管理することにより、システム管理画面から、全装置への配信レート変更や、デコーダーの受信状態の閲覧などが可能となります。また、各ユーザーの権限設定を行うことにより、不慣れたオペレータの操作を限定することも可能です。



MillionStream

ネット TV 仕様対応大規模映像配信ソフトウェア

MillionStream は、「MPEG-2」コーデックに加え、高い圧縮性能を持つ「H.264」コーデックや、コンテンツ保護機能「Marlin」※1 に業界で初めて対応。ネット TV 端末※2 などを再生端末とする、大規模映像配信を実現するストリーミングソフトウェアです。

※1 Marlin: 現在策定中のデジタル家電機器などを対象とする DRM 規格の一つ。
 ※2 ネット TV 端末: ネットワークに接続し、ネットワーク経由で配信される番組を視聴可能なテレビ。

特長

1. ネット TV 対応

- 「MPEG-2」に加え、高い圧縮性能を持つ「H.264」に対応。
- コンテンツ保護機能「Marlin」に業界で初めて対応。
- 「デジタルテレビ情報研究会 (ネットTV端末仕様3.0版)」対応。
- 最新の標準仕様にいち早く対応、ネットTV端末を再生端末とする映像配信システムの容易な構築を強力に支援。

2. 大規模配信エンジン

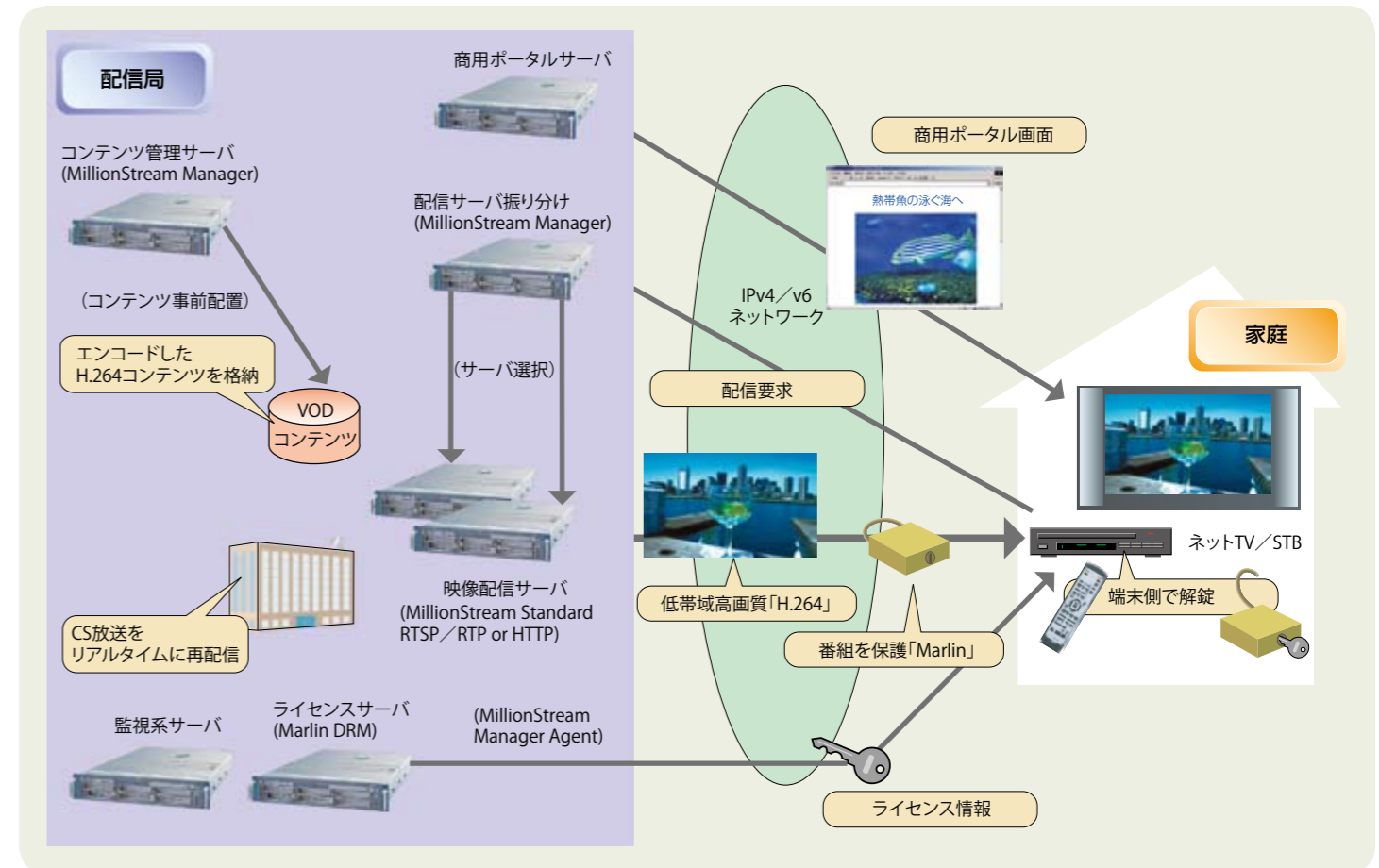
- 均等間隔でのパケット送出を行う「バーストラフィック防止機能」提供。
- パケットロスでの映像劣化を遅延させずに防ぐ「エラー耐性機能」提供。
- 高精細・高品質な大容量データ配信を可能とする大規模エンジン実装。

3. IP 放送再送信対応

- エンコーダーから送られてくる MPEG-2 TS パケットに対して、ハードウェアでは実装が困難な「暗号化」や、「MPEG-2 TTS 変換」などの処理をソフトウェアで実現。
- 複雑なリアルタイム処理をソフトウェアで実現することで、マルチキャストでの IP 放送再送信を強力に支援。

4. 視聴者のユーザービリティの向上

- 「一時停止」「早送り」「早戻し」などが可能な「トリックプレイ機能」提供。
- 再生始めの映像表示時間を短縮する「ファストバッファリング機能」実装。



製品構成 (Linux 版 / Solaris 版)

分類	製品名	分類	製品名
基本	MillionStream V05 メディアパック	コーデックオプション	MillionStream MPEG-2 V05 プロセッサライセンス
	MillionStream Standard HTTP V05 プロセッサライセンス		MillionStream H.264 V05 プロセッサライセンス
	MillionStream Standard RTSP / RTP V05 プロセッサライセンス		MillionStream Manager V05 メディアパック
管理オプション	MillionStream Manager V05 プロセッサライセンス	管理オプション	MillionStream Manager V05 プロセッサライセンス
	MillionStream Manager Agent V05 プロセッサライセンス		MillionStream Manager Agent V05 プロセッサライセンス